

松東みどり学園オープンキャンパスについて

- 実施日 令和3年11月13日（土）
- 対象 広域通学希望者
- 内容 授業見学
学校紹介
記念講演「アラスカフォトライブ」（写真家 松本 紀生 氏）
広域通学説明
- 参加者 52名（19家族）



令和3年度勝木賞の授与式について

1 日 時 令和4年2月24日（木）15時30分～
※3月議会日程確認後確定

2 場 所 サイエンスヒルズこまつ

3 備 考

○選考委員会 令和4年2月4日（金）13時30分～

○選考委員 教育関係者、学識経験者、関係行政機関により組織

○目的

本賞は、本市出身の世界的な聴覚生理学者である故 勝木保次博士のご厚志で設けられた基金により、人文及び自然科学に対する学習意欲が旺盛でその成績が特に優秀な中学生を対象に「勝木賞」を贈り、博士の偉業を顕彰するもの。

○表彰対象 小松市立中学校（義務教育学校）の第3学年（第9学年）に在籍する生徒

○審査の視点

- ・ 市・県科学作品展等への出品、入選の実績及び科学への関心の度合い
 - ・ 学習成績
 - ・ 特別活動（生徒会、学級会、部活動等）でのリーダーシップ、活動等
 - ・ 文化・スポーツ活動での受賞歴、実績等
 - ・ その他総合的な人物評価
- 等に着目して選考。

令和3年度 小松市小中学生サミット 報告書

1. 日時、会場 R3. 11. 23 (火・祝) 13:00～16:00 サイエンスヒルズこまつ

2. 参加者

越田小松市副市長、小松市議会、市PTA連合会、小中学校実行委員児童生徒(100名)、

各小中義務教育学校長、教員、保護者、市教育委員会関係者 計192名



3. 内容

(1) 副市長 開会の挨拶

(2) 各中学校区 取組動画発表、感想交流

2会場に分かれて、市内10中学校区の取組発表を行った。

※各中学校区の特徴的な取組

「開会」

中学校区名	特徴的な取組
芦城中校区	○いじめのアンケート結果を検証し、「人との交流が少ない」と分析。あいさつの取組を実施。 ○中学校：ビンゴDE あいさつ 小学校：心をつなぐあいさつ（みんなの力で元気プロジェクト）
丸内中校区	○いじめのアンケート結果から、ネットでのトラブルが原因と分析。⇒ルールを守ることの大切さを考える ○「傍観者の正しい対応とは？」について丸中ディスカッションを実施。
松陽中校区	○いじめのアンケート結果から、「自分が認められていない」と感じている人が多い。 ⇒「自分にプラスになろう」の取組を計画。 ○「おはよう選手権」「思いやり週間」「praising week（互いに褒め合う）」を実施。
御幸中校区	○いじめアンケート結果を分析⇒生徒会と連携して「いじめ撲滅宣言」を公布。 ○小学校へ出前授業の実施…小学校実行委員も司会に参加。文化祭での取組発表。
南部中校区	○小学校：あいさつ運動、サミットの実施、縦割り活動の実施、人との関わりを増やす。 ○中学校：「みんなが安心して学校生活を送るために」について全校で話し合いを実施。
国府中校区	○いじめの原因⇒SNSが多いと分析。 ○国府校区サミットの実施。サミット通信を発行。取組を有線放送で地域に発信。
中海中校区	○「高学年になるにつれていじめを止める人が減るのはなぜか？」について討論会。 ○「安心できる相談相手をつくる」と全校で共通理解。
松東みどり学園	○みどりサミットの実施（3回）…1回目：中学生のみ 2、3回目：小中合同で ○「スマイルループ」を考えて作成。
安宅中校区	○「いじめを減らすには」⇒「よりよい人間関係が必要」と分析。 ○小中合同あいさつ運動の実施。小学校へ出張授業「どこにいじめがひそんでいるか」
板津中校区	○あいさつ運動の実施。 ○いじめアンケートの実施⇒全校に報告 ○「安心できる学校とは？」について生徒総会を実施。 ○校下の小学校とサミットの実施⇒板津サミットをZoomにて開催。



「各中学校区取組発表」

(3) アイスブレイク

中学2年生の実行委員によるじゃんけん等のミニゲームで、会場全体が和やかな雰囲気になった。

(4) 小松市いじめアンケートの結果報告

中学3年生の実行委員2名が、1学期に実施したいじめのアンケート結果を報告した。「いじめを見た、聞いたことがあるか」「いじめられた経験、いじめた経験はあるか」「いじめはどこであるか」「いじめを見た時どうするか」などについて小松市の現状を報告した。



「アイスブレイク」



「いじめアンケート結果報告」

(5) グループディスカッション

小中学校実行委員児童生徒混合の10グループが、「いじめをなくすための行動指針」を決めるために話し合った。各グループの中学3年生の実行委員1名がグループの司会として話し合いを進行した。その後、各グループで決めた「いじめをなくすための「こころの目標」及び「行動指針」」をもとに、全体で意見交流した。兵庫県立大学 竹内和雄准教授がファシリテーター役を務め、最終的に「小松市 いじめをなくすための行動指針」を決定した。決める際には、実行委員生徒が自分のグループで考えた行動指針について自分の言葉で意見を述べる立派な姿が見られ、深まりのあるディスカッションとなった。

決まった行動指針は以下のとおり。

＜小松市 いじめをなくすための行動指針＞

○こころの目標

思いやり みんな平等 ～One for All、 All for One～

○行動指針

- ・安心できる環境をつくってみんなで集まる
- ・相手の良さをみつけて、欠点を補い合う
- ・積極的に良いところを見つけ、相手に伝えよう



「グループディスカッション」



(6) 感想発表

実行委員が自ら挙手をし、感想を述べた。(5. 感想に記載)

(7) 教育長 閉会の挨拶

5. 感想

- ・話し合った「いじめ」とかの問題について、他の小学校からの意見を生かしてもっと学校をより良くしていきたい。
- ・「いじめをなくすための行動指針」について、一人だけでなくみんなの意見を聞いて意見が広がった。自分の学校でも実行したい。
- ・緊張していたけど、中学生の皆さんが楽しませてくれたので緊張せずできた。自分の学校でも楽しく話し合いたいと思った。
- ・温かい雰囲気で見解が言いやすかった。今日交流した意見を伝えて、より良い学校をつくっていききたい。
- ・自分の考えを他の学校と交流し、より良い考えにできて良かったです。自分の学校でも広めたい。
- ・ここで出た意見を学校でも伝えて、いじめのない学校にしていきたい。
- ・今日の話し合いで自分から考えをいっぱい言えたので、その考え方や考えを生かしていきたい。

(小学校実行委員)

- ・小学生が積極的に意見を出してくれたり、アイスブレイクで仲良くなれたりした。今年一番思い出に残る行事だったと思う。
- ・今まで深く考えたことのない「いじめ」という問題に、しっかりと小学生と一緒に考える機会を設けることができるとても良かったと思う。これからもサミットを続けてほしい。
- ・小中学生一緒に「いじめ」というテーマについて深く考えることができ良かった。
- ・毎年サミットに参加してきたけど、みんなで意見を出し合いながら明るく楽しいサミットにできた。今年は、より活発なものになった。最後の年のとてもいい思い出になった。
- ・総合司会という大役を任されて大きな経験になった。これからの人生で生きる自信になった。初めて会った人とも友達になることができ、すごくいい機会になった。サミットを通して色々な学校の取組を知れて、自分では思いつかないことを知ることができてとても楽しかった。とても充実した時間となった。

(中学校実行委員)

6. 今後の取組について

- ・小中学生サミットで決めた「小松市 いじめをなくすための行動指針」を校内で周知し、どのように取り組んでいくか話し合う。
- ・各学校で決めた取組を実践する。

寄附受納について

本市の学校教育における情報教育充実のため、下記のとおり寄附がありました。

記

◆寄附者／太陽工業株式会社

代表取締役社長 清水 廉太郎 様
株式会社太陽アスコン

代表取締役社長 清水 廉太郎 様
エービーコンサルタント株式会社

代表取締役社長 竹田 和夫 様

１．受 納 日

令和３年１１月２９日（月）

２．寄 附 金 額

１５０万円

３．感謝状贈呈式

令和３年１２月１７日（金）１１時 市長室にて

子育てセンターの指定管理者の指定について

令和 3 年 10 月に開催された令和 3 年度小松市指定管理者選定会において、以下のとおり指定管理者の候補者を選定した。

候補者に選定された団体は、12 月議会で指定の議決を経て、指定管理者として指定される。

指定の期間：令和 4 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで

施設の名称	指定管理者
小松市立国府子育てセンター	社会福祉法人河田福祉協会

第 23 回日本こども歌舞伎まつり in 小松 子供歌舞伎「勸進帳」経過報告について

1. 出演者募集

役者応募数 17 名

長唄・囃子方応募者数 3 名

※長唄・囃子方については、こまつ歌舞伎未来塾邦楽教室、小松市立高等学校
邦楽部のメンバーも加わる。

2. 役者選考会

期日：令和 3 年 10 月 24 日（日）

場所：市役所 7 階 会議室

3. 上演結団式

出演者、指導者、スタッフ等の関係者が集まり結団式を開催

期日：令和 3 年 11 月 27 日（土）

場所：第一地区コミュニティセンター

4. 稽古

○役者

稽古日：毎週土・日曜日他

場所：市役所 6 階和室・芦城センター等

○長唄囃子方

稽古日：毎週土・日曜日

場所：芦城センター等

5. 上演

第 23 回日本こども歌舞伎まつり in 小松

期日：令和 4 年 5 月 4 日（水祝）・5 日（木祝）

会場：こまつ芸術劇場うらら 大ホール

6. 出演者

【役者】

役名	氏名	学校・学年
武蔵坊弁慶	浅井結希	符津小 6 年
	渡辺ちひろ	第一小 6 年
富樫左衛門	楠野碧泉	栗津小 6 年
	安田有沙	苗代小 6 年
源 義経	若林明依	芦城小 6 年
	真田愛里	稚松小 6 年
四天王 亀井六郎	鈴 葵陽	稚松小 5 年
四天王 片岡八郎	松本莉子	月津小 4 年
四天王 駿河次郎	菅原小春	第一小 5 年
四天王 常陸坊海尊	北川敦士	芦城小 6 年
番卒 軍内	喜多陽菜	芦城小 6 年
番卒 源内	幅田結衣	第一小 5 年
番卒 兵内	太田琴那	芦城小 5 年
	田中あやめ	第一小 5 年
太刀持 音若・口上	中谷将隆	今江小 4 年
口上・後見	杉本凌太郎	苗代小 4 年
	釣川依沙	松東みどり 4 年

【長唄・囃子方】

担当	氏名	学校・学年
長唄	平野 勝	—
	茶谷允士	—
	中村竜規	—
	白石さくら	—
	池田さくら	南部中 3 年
	吉村千穂	松東みどり 8 年
	新倉萌々花	安宅中 1 年
	山下心愛	安宅中 1 年
三味線	中川りつ子	—
	伊藤仁香	高校 3 年
	堀 香澄	高校 3 年
	蓮田梨乃	高校 3 年
	街道葉奈	高校 2 年
	坂本羽海	高校 2 年
	北川詩乃	高校 1 年
	黒木七楓	高校 1 年
	高橋好美	高校 1 年

担当	氏名	学校・学年
鳴物	武田健汰	丸内中 1 年
	光安晴香	高校 1 年
	松田優希	高校 2 年
	明石茉奈美	高校 2 年
	中村一葉	高校 2 年
	中谷隆汰	松陽中 3 年
	平井悠乃助	松陽中 2 年
	若林茉優	芦城中 1 年
	千代保奈	丸内中 2 年
	万光 凜	稚松小 5 年
	北 薫音	稚松小 5 年
	渡辺光奏	矢田野小 6 年
	山岸優来	芦城小 5 年
	木村雪乃	芦城小 5 年
	大田悠月	中海中 2 年
	廣田 栞	芦城中 1 年

未来型図書館を考える市民ワークショップの開催について

1. 目 的

今年度、未来型図書館に関する調査研究として、図書館の役割や機能等について考える講演会や意見交換会の開催、市民アンケート等を実施している。

今回、全国で本を介した人をつなぐ場づくりに携わる専門家を講師に、事例を学びながら、その魅力や活用方法、可能性などについて参加者みんなで考えるワークショップを開催し、未来型図書館づくりにつなげるもの。

2. 日 時

令和4年2月20日（日） 13時30分～15時30分

3. 会 場

小松市第一地区コミュニティセンター 2階ホール

4. 講 師

磯井 純充（いそい よしみつ）氏

まちライブラリー提唱者／森記念財団普及啓発部長

大阪府立大学観光産業戦略研究所所長補佐・客員研究員／博士（経済学）



【講師プロフィール】

大阪市出身。1981年に森ビル株式会社に入社。社会人教育機関「アーク都市塾」、産学連携・会員制図書館「六本木アカデミーヒルズ」などを立ち上げる。2011年より「まちライブラリー」を提唱。全国にネットワークを広げ、2013年には「まちライブラリー@大阪府立大学」を開設。同年には全国の私設図書館を集めたマイクロライブラリーサミットを開催している。

【まちライブラリーとは】

カフェやオフィス、自宅などに人々が本を持ち寄って、その場所オリジナルの本棚を作る。その本をきっかけに人が集い、テーマを決めて語り合ったり、本を囲んでお茶会を開くなど、ただ本を読むだけでなく、本を通じてつながりの場となる新しい形の図書館。現在は大学や病院、お寺、商業施設、公共図書館などでも開かれ全国900カ所以上（2021年11月末現在）と拡がりを見せている。

5. 定員等

定 員：50名（先着順）

参加費：無料

申 込：事前申込要（2月13日までに図書館へEメール・電話・FAXで申込）

令和3年度 芸術コース体験入学(音楽) アンケート結果

参加生徒数：39名（小松18 加賀9 能美市3 白山1 金沢5 かほく1 福井2）

回 答 数：39

■この体験入学はどこで知りましたか？○をつけてください。（複数可）

- （10）中学校の掲示板
- （20）先生から聞いた
- （ 5）先輩から聞いた
- （ 6）市立高校 HP をみた
- （ 5）その他 ＊家族から、10月の体験入学で、ピアノの先生から、定演のパンフから

■体験入学に参加した理由はなんですか？○をつけてください。（複数可）

- （29）小松市立高校芸術コース受験を考えているから
- （15）いろいろな学校を見てみたかったから
- （ 8）先生や家族に勧められたから
- （ 1）友達に参加したから
- （ 0）その他

■体験入学はどうでしたか？

- （39）よかった
- （ 0）普 通
- （ 0）良くなかった

■進路選択について今の気持ちに一番近いもの1つに○を付けてください。

- （18）小松市立高校芸術コースへ進学したいと思っている。
- （ 2）迷っている…小松市立芸術コース or 本校普通科
- （11）迷っている…小松市立芸術コース or 他校
- （ 4）迷っている…小松市立芸術コース or 他校の芸術コース
- （ 3）他校にしようと思っている
- （ 1）まだあまり考えていない

■感想・自由記述欄

●個人レッスンを受けることができて自分も上手になれて楽しかった●ものすごく楽しかった（複数あり）●学校の様子がよくわかった、頑張って市立受けたい●先輩方から色々な話を聞くことができて良かった●合唱体験やレッスンをうけることができて本当に楽しかった（複数あり）●先輩がやさしくてとても良い学校だと思った（複数あり）●先輩方がとてもやさしく楽しかった●コンサートがとても素晴らしかった（複数あり）●市立高校についての説明がとてもわかりやすかった●授業の様子が知れてよかった●演奏がとても上手でカッコ良かった、やさしく教えてもらい緊張がほぐれました●私も市立高校に入学して上手になりたい●すごく楽しそうな学校だと思いました（複数あり）●芸術コースの魅力がたくさん知れて良い経験になりました●音楽の魅力や楽しさが改めて分かりよかった●専攻楽器のレッスンが楽しかった●生徒さんの対応が丁寧で良かった●生徒の皆さんがとてもいきいきしていて芸術コースに魅力を感じました●とても楽しく充実した時間を過ごせました●雰囲気がとてもよくてよかった●前回の高校体験入学と比べてより芸術コースについて知ることができた●オープニングのウエルカムコンサートが楽しそうでカッコ良かった

令和3年度 芸術コース体験入学アンケート（美術専攻）

参加校 16 校 参加人数 24 名

1、この体験入学をどこで知りましたか？（☒をつけて下さい。複数回答可）

- ☐学校の掲示物（9） ☐先生から聞いた（11） ☐先輩から聞いた（1）
☐市立高校HP（0） ☐その他（5）
（すでに知っていた/体験入学で知った/学校説明会/姉から聞いた/母から聞いた）

2、参加した理由は？（☒をつけて下さい。複数回答可）

- ☐小松市立高校芸術コース受験を考えているから （21）
☐いろいろな学校をみてみたかったから （6）
☐先生や家族に勧められて （3）
☐友達に参加したから （0）
☐その他（（1）興味があったから ）

3、講座の内容はいかがでしたか？（☒をつけて下さい。複数回答可）

- ☐分かりやすかった（24） ☐分かりにくかった ☐なんともいえない
☐役立ちそう（19） ☐役立たない
☐その他（ ）
*こんな講座がある良いと思うものがあれば記入して下さい
（ ）

4、進路選択について今の気持ちに一番近いものに一つ☒をつけて下さい。

- ☐小松市立高校芸術コースへ進学したいと思っている （9）
☐迷っている⇒小松市立高校芸術コース or 小松市立高校普通科 （2）
☐迷っている⇒小松市立高校芸術コース or 他の高校 （9）
☐迷っている⇒小松市立高校芸術コース or 他の高校の芸術系 （3）
☐他の高校にしようと思っている （0）
☐まだ考えていない （1）

5、体験入学の感想や質問を自由に書いて下さい。

分かりやすかった。楽しかった。先輩が優しくかった。（ほぼ全ての感想に書かれていた）
デッサンをしたことがなかったが教えてもらえてうれしかった。／うまくなりたいと思った。入試
の実技が不安だったがどんな感じかわかって不安が減った。／自分の知らない描き方や方法を知る
ことができとても楽しかったし勉強になった。／説明の仕方がとても分かりやすくて楽しく描くこ
とができた。／難しかったがとても楽しかった。／一つ一つ丁寧にお教えてくれたのでとても楽し
かった。／役立ちそうだった。／学んだことを受験デッサンへ活かしていきたいと思った。／今
日の体験を、進路を決める参考にしたい。

ありがとうございました。

芸術コース「ミューズコンサート」「卒業制作展」について

本校芸術コース（音楽専攻生・美術専攻生）の高校3年間における成果を発表し、更なる研鑽を図るため、下記のとおり卒業演奏会および卒業制作展を開催します。

第29回ミューズコンサート

日 時 令和3年12月11日（土） 17時～19時

会 場 石川県こまつ芸術劇場うらら大ホール

出 演 小松市立高等学校普通科芸術コース音楽専攻生23名

内 容 管楽器・打楽器・声楽の独唱奏、音楽専攻生全員による合唱

第29回卒業制作展

会期・会場 ○令和4年1月8日（土）～23日（日）
宮本三郎美術館

○令和4年1月24日（月）～28日（金）
小松市役所エントランスホール

○令和4年2月14日（月）～3月1日（火）
小松市立高等学校エントランスホール

出 展 小松市立高等学校普通科芸術コース美術専攻生13名

内 容 油絵7名、日本画2名、デザイン4名の卒業制作を展示